



■本日の授業内容

✓確認テスト

- ①上の太い四角の中のように天秤がつり合っています。下の天秤の右側にはそれぞれの果物がいくつあればつり合いますか。その数だけ○を描きます。
- ②左の女の子が矢印の右に並んでいる子たちと順番にじゃんけんをしていきます。出す手はそれぞれ上の吹き出しの中の手です。このとき、左の女の子が勝つことができなかったのは何回ですか。その数だけ右の四角に○を描きます。

✓記憶 - お話の記憶

お話の記憶<本文>

今日はゆうじくんのお誕生日です。ゆうじくんはお父さんが帰ってくるのを楽しみに待っていました。お母さんはゆうじくんの大好きなカレーライスを作ってくれています。ゆうじくんはお母さんのお手伝いでお掃除の手伝いをしていたのですが、外の様子が気になって仕方ありません。「お父さん、まだ来ないのかなあ。」とボツリと言いながら、窓の外を見ると雨が降り出してきました。「あら、そういえばお父さん、傘を持っていなかったわ。」とお母さんが言いました。ゆうじくんは「僕が迎えに行くよ。」と言って、お父さんの青い傘を持って、駅まで迎えに行きました。駅の前に着いて、屋根付きのベンチに座ってしばらくお父さんを待つことにしました。近くにヒマワリが咲いていました。葉っぱの上にカエルが乗っていて、ゆうじくんはビックリしました。しばらく待っても、お父さんの姿はまだ見えません。ゆうじくんはだんだん寂しくなってきました。そして涙がポロポロと出てきました。そのとき「ゆうじ、ごめんごめん。」お父さんが走ってこちらへやって来ました。ゆうじくんは嬉しくなってお父さんに抱きつきました。お家に帰る前に、お父さんと一緒にケーキ屋さんに寄り道です。イチゴとブドウが乗っている、星の形をしたケーキを買って帰りました。家では、お母さんがカレーライスとピザを用意して待っていました。ゆうじくんとお父さんは、お母さんの作ってくれた料理を見てお腹がぐう〜と鳴り、それを聞いたお母さんは山盛りのカレーライスとピザと買ってきたケーキを運んできました。ゆうじくんはケーキの上の5本のろうそくを吹き消して、お腹いっぱいになるまでたくさん食べました。食べ終わると、お父さんが誕生日プレゼントを出してくれました。箱の中をあけてみると、中にはサッカーボールが入っていました。ゆうじくんは大喜びです。とても楽しい誕生日になりました。

- ①ゆうじくんがしたお手伝いに緑のクーピーで○をつけます。 ②お父さんの傘の色で○の中を塗ります。 ③お父さんをベンチで待っているときのゆうじくんの顔に緑のクーピーで○をつけます。 ④ゆうじくんとお父さんが買ったケーキにのっていた果物全部に緑のクーピーで○をつけます。 ⑤ゆうじくんとお父さんが買ったケーキの形に緑のクーピーで○をつけます。 ⑥お母さんが作ってくれた料理全てに緑のクーピーで○をつけます。 ⑦ケーキの上ののっていたろうそくの数だけ緑のクーピーで○をかきます。 ⑧お父さんがくれた誕生日プレゼントに緑のクーピーで○をつけます。

✓記憶 - 絵の記憶

2枚の絵を順番に10～15秒ずつ見てから取り組みます。2枚目の絵で増えたものに○をつけます。

✓図形 - 回転

左のお手本を右に1度倒した時の見え方を考えて、右の○を塗ります。○は素早くきれいに塗ります。運筆力が試されますのでうまく塗れない場合は運筆の練習もしていきましょう。

✓数量 - 数の対応

お手本の集まりを1セットとし、全部でいくつ分のセットができるかを考える問題です。セットを作っていくと余るものが出てきますが、学校によっては余りの数まで答えさせるケースもあります。家庭学習では余りの数まで考えさせてください。正確に数を数えることが大切ですが、数の問題は多くの学校が制限時間を短めに設定しているようです。慎重すぎると数えているうちに時間切れとなってしまいますから家庭学習でも素早く数えることを意識し、解答後の見直しを徹底させましょう。この問題に限らず、大きくても20程度までの数の操作をおこないます。足し引きや、今回の集合を考える問題、等分、虫食い算といった出題が多いので、類題を経験して迅速な解答を目指しましょう。

✓言語 - しりとり

しりとりでつながるものを結ぶ問題です。しりとりは言語分野で頻出の課題です。多くの学校でいろいろな形の問題で出題されていますので、問題集などを活用し様々な出題形式に慣れておきましょう。この他、言語分野では音の理解（同頭語、音数など）も出題されます。

✓自由制作 - バック / 口頭試問

【自由制作】

紙袋を自由に飾り付け自分だけのオリジナルバックに変身させます。約束は①これから自分が行きたい場所に合ったバックを作る。②両面に飾り付けをする。③リボンをつけて肩からかけられるようにする。この3つの約束を守れていれば用意されている材料を自由に使って飾り付けていきます。制限時間内に仕上げるためにはすぐにとりかかる必要があります。手が進まない場合は経験不足による場合もあります。ご家庭でも自由に工作をする機会を増やしてください。

【口頭試問】

作業中に個別に口頭試問をおこないます。すぐに切り替えてお話できるようにしましょう。

・どんなバックを作っていますか。 ・そのバックを持ってどこに行きますか。 ・工夫しているところはありますか。

！日々の練習内容や学習アドバイスなど、家庭学習に関する悩みはいつでもメールで相談ができます

サポート@kodomoschool.jp

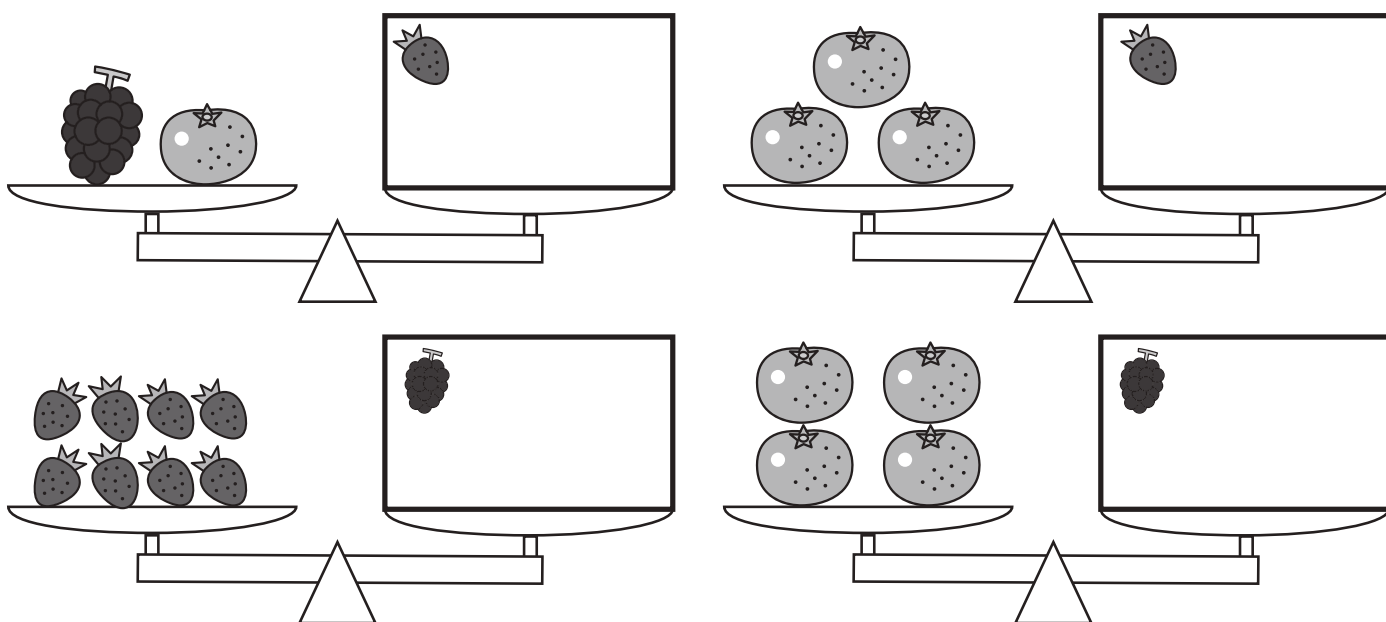
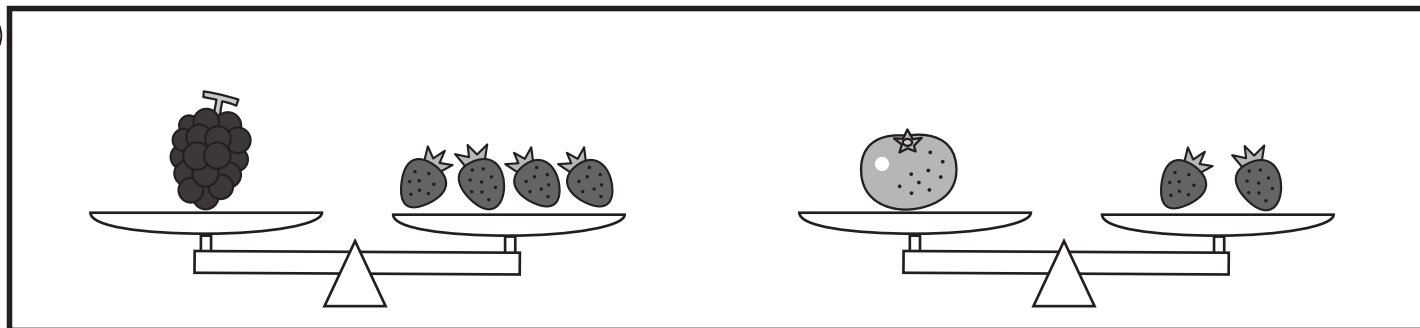
▶▶ support@kodomoschool.jp (当スクールから返信メールが届かない場合は@kodomoschool.jpのドメイン指定受信をお願いします)

しながわ・目黒
こどもスクール

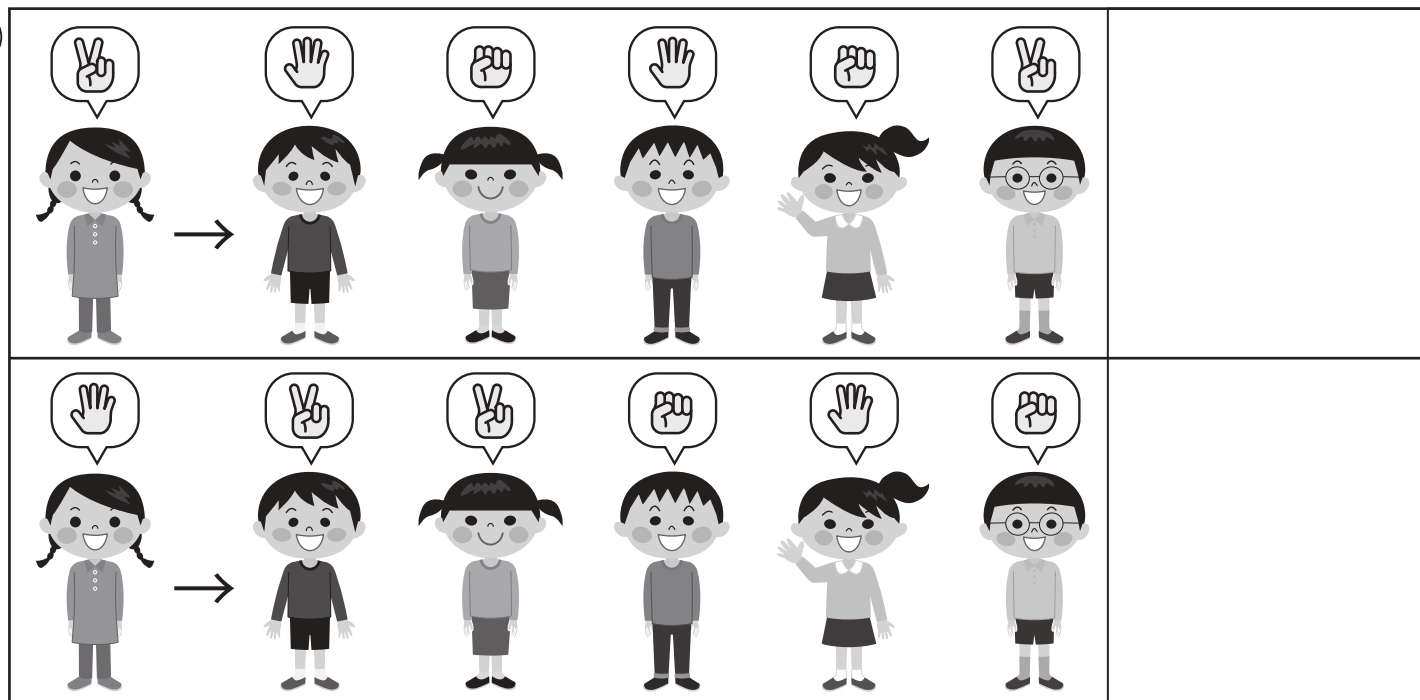
4月ー第4回

確認テスト

①



②





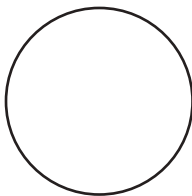
4月ー第4回

記憶ーお話の記憶

①



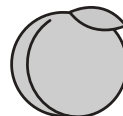
②



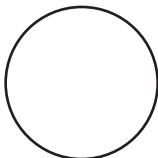
③



④



⑤

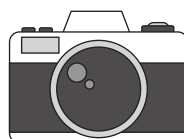


⑥



⑦

⑧

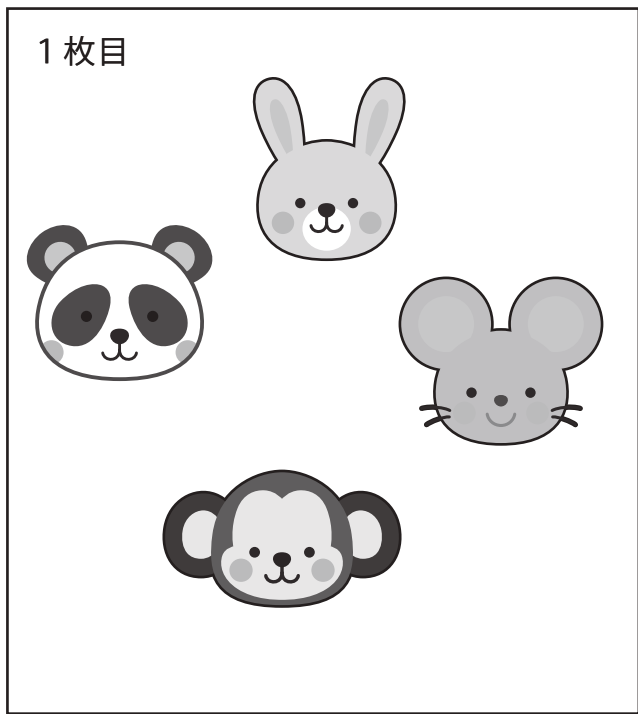




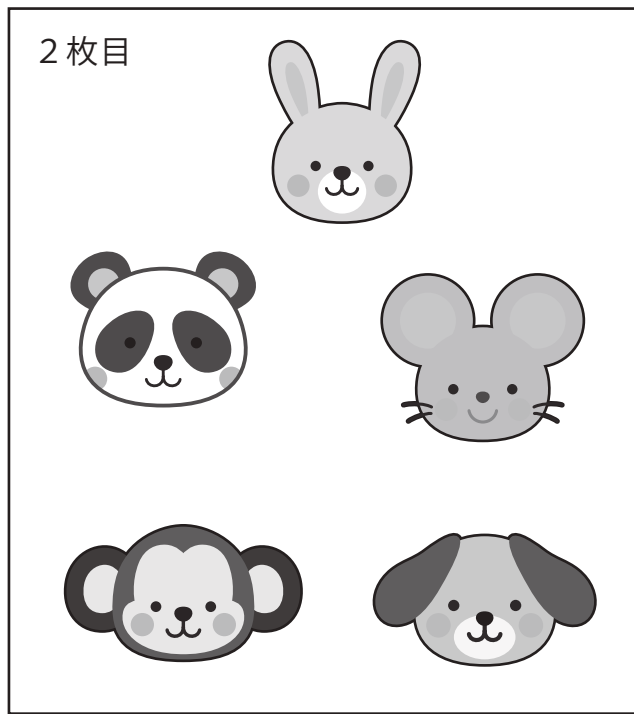
記憶—絵の記憶 記憶用紙

①

1 枚目

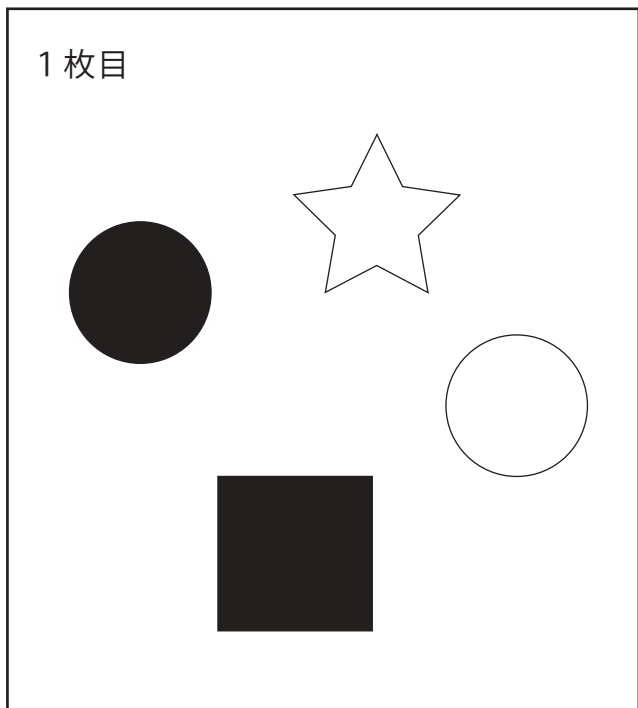


2 枚目

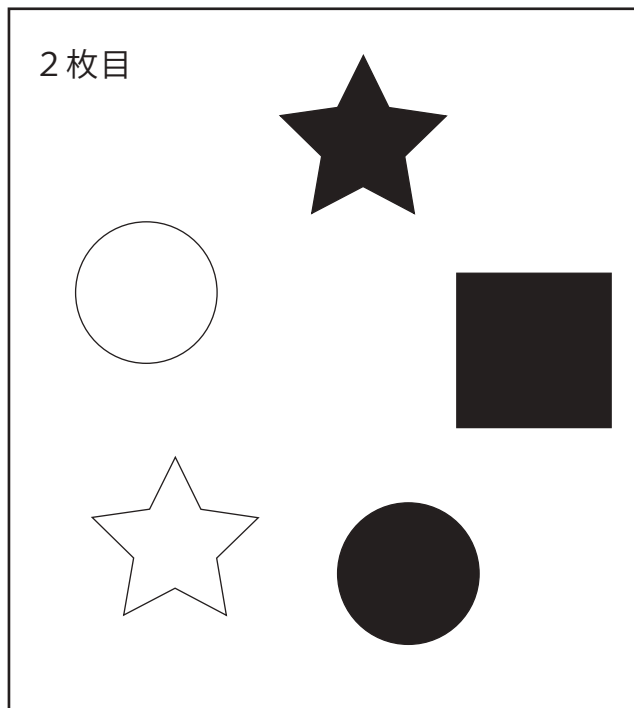


②

1 枚目



2 枚目



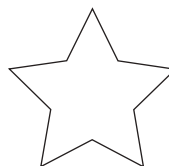
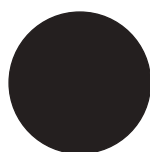
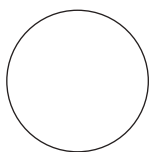


記憶－絵の記憶

①

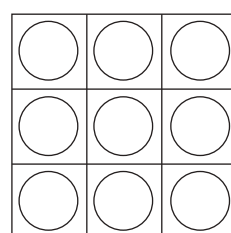
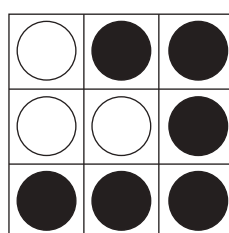
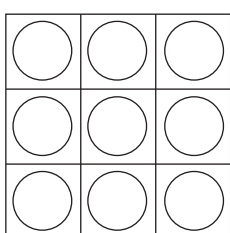
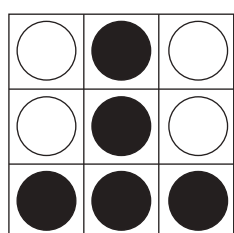
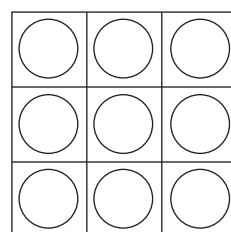
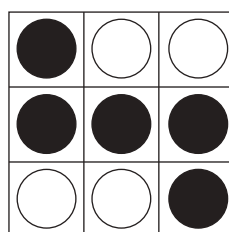
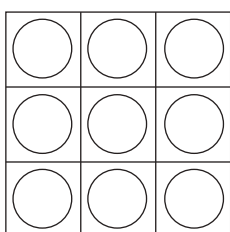
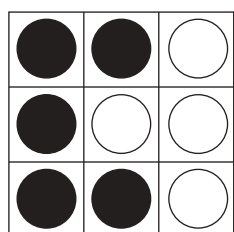
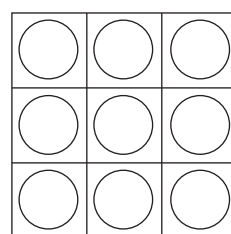
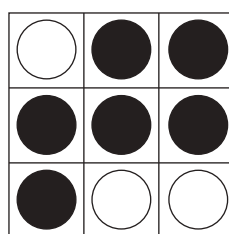
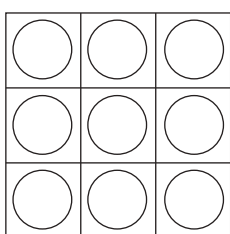
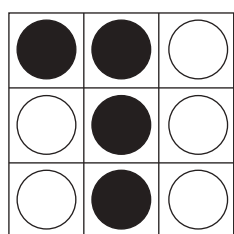
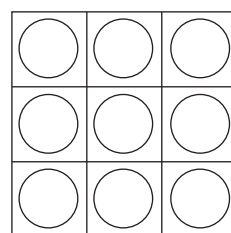
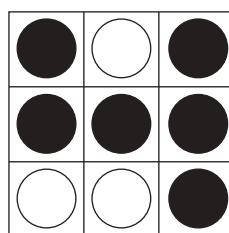
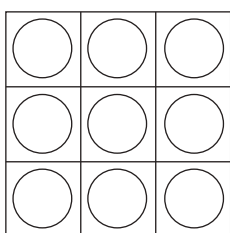
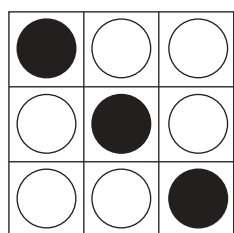
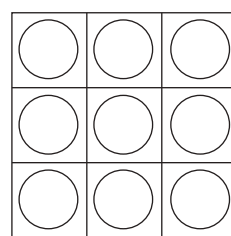
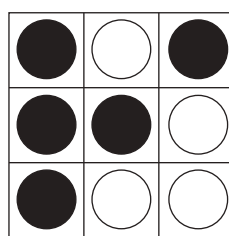
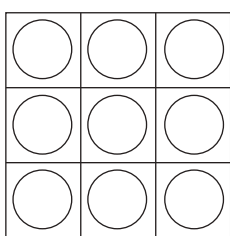
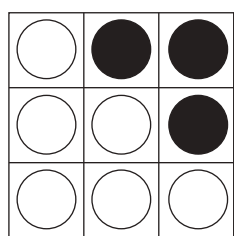
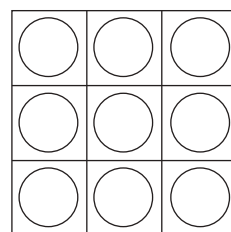
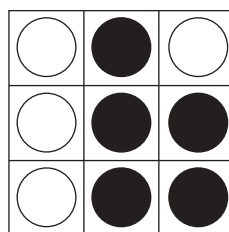
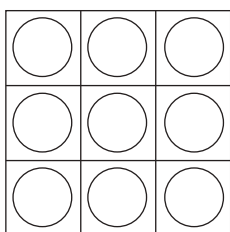
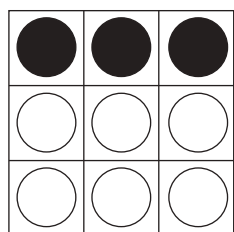


②



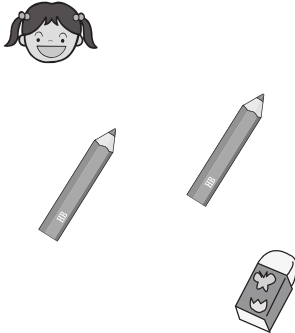
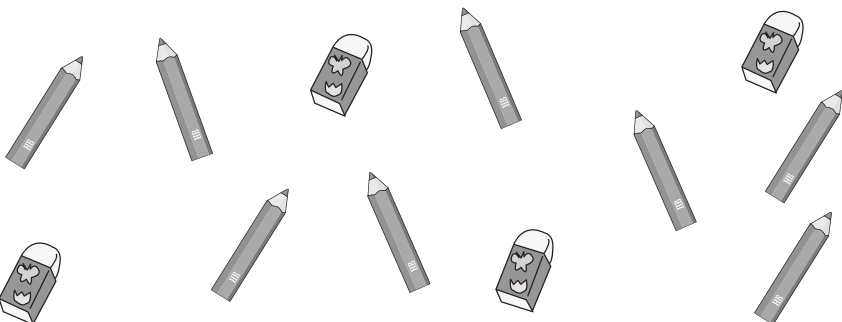


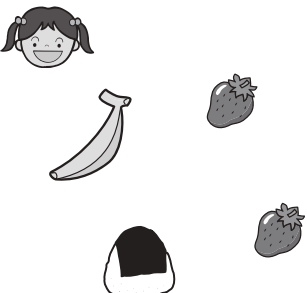
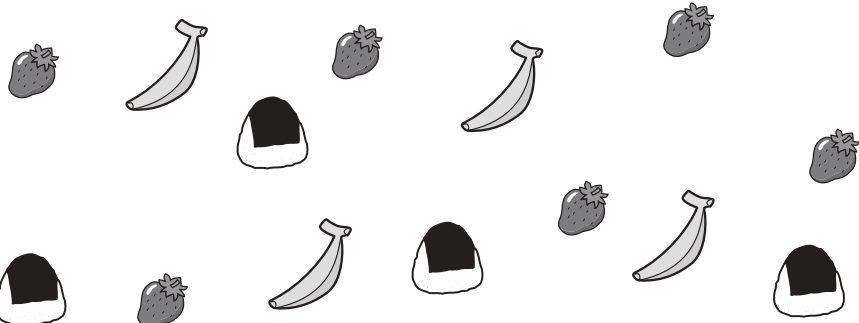
図形一回転

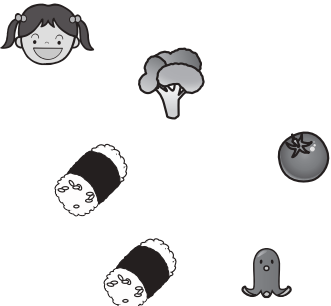
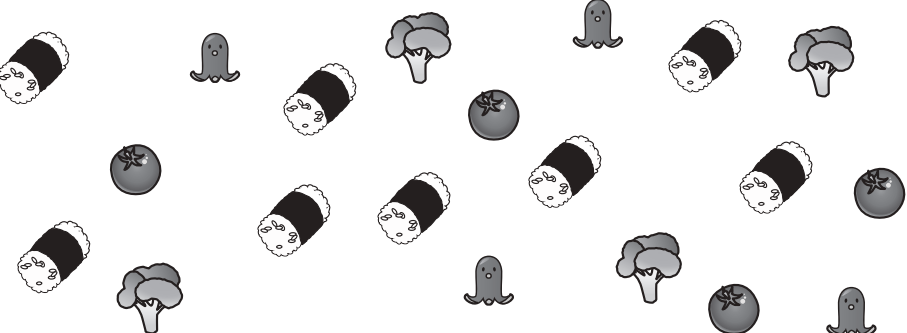




数量ー対応

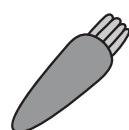
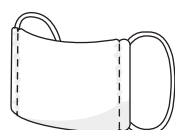
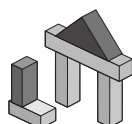
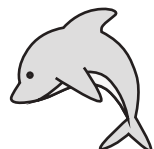
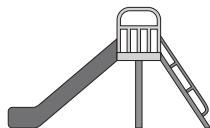
	



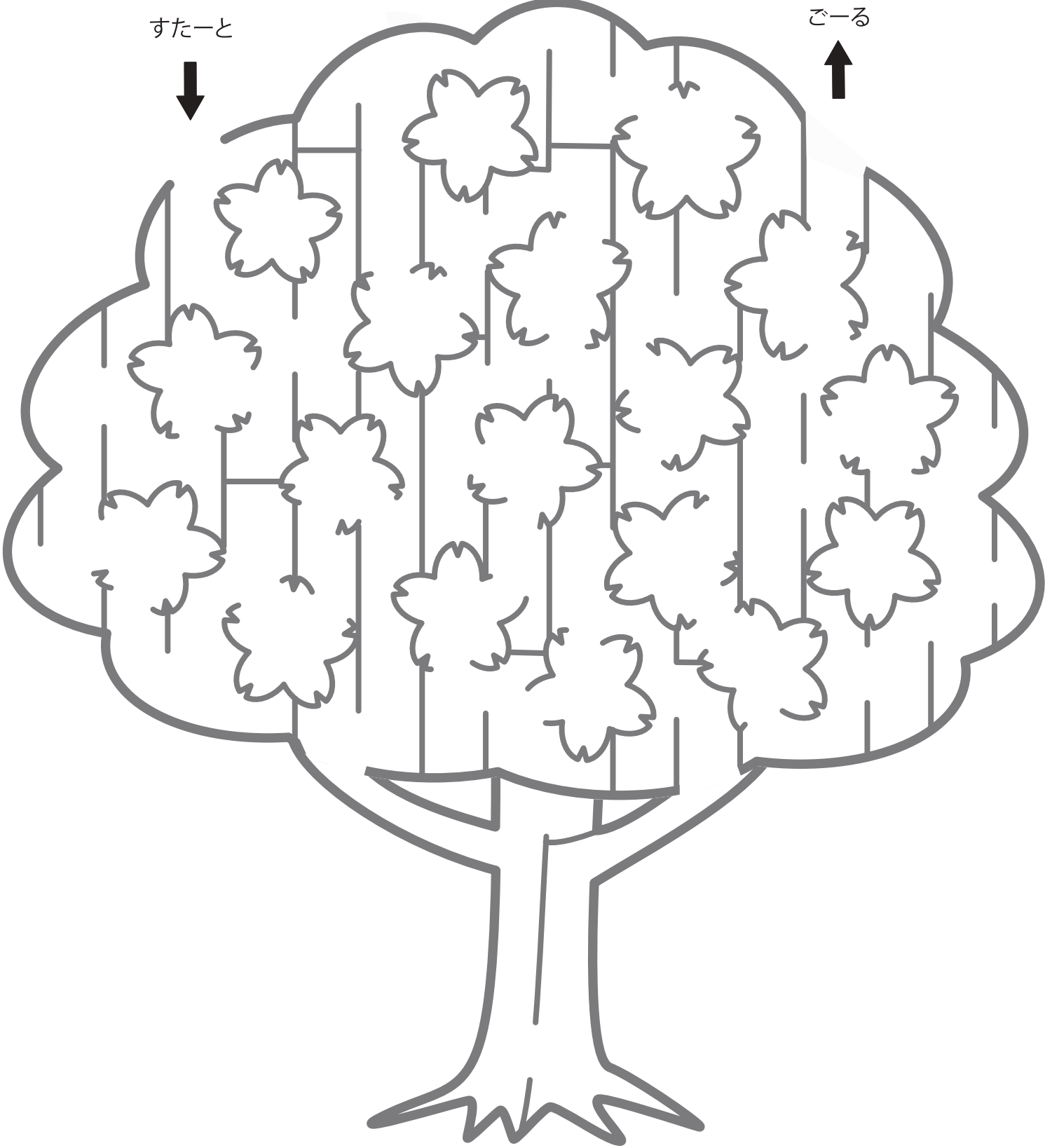
言語ーしりととり・音(オン)



な ま え	
-------------	--

推理ー迷路

すたーとからごーるまで進み鉛筆で線をひきます。



図形ー重ね点図形

左の3枚の板は透明です。

この3枚の板をぴったり重ねた時の見え方を考えて、右の太い四角に鉛筆で描きます。

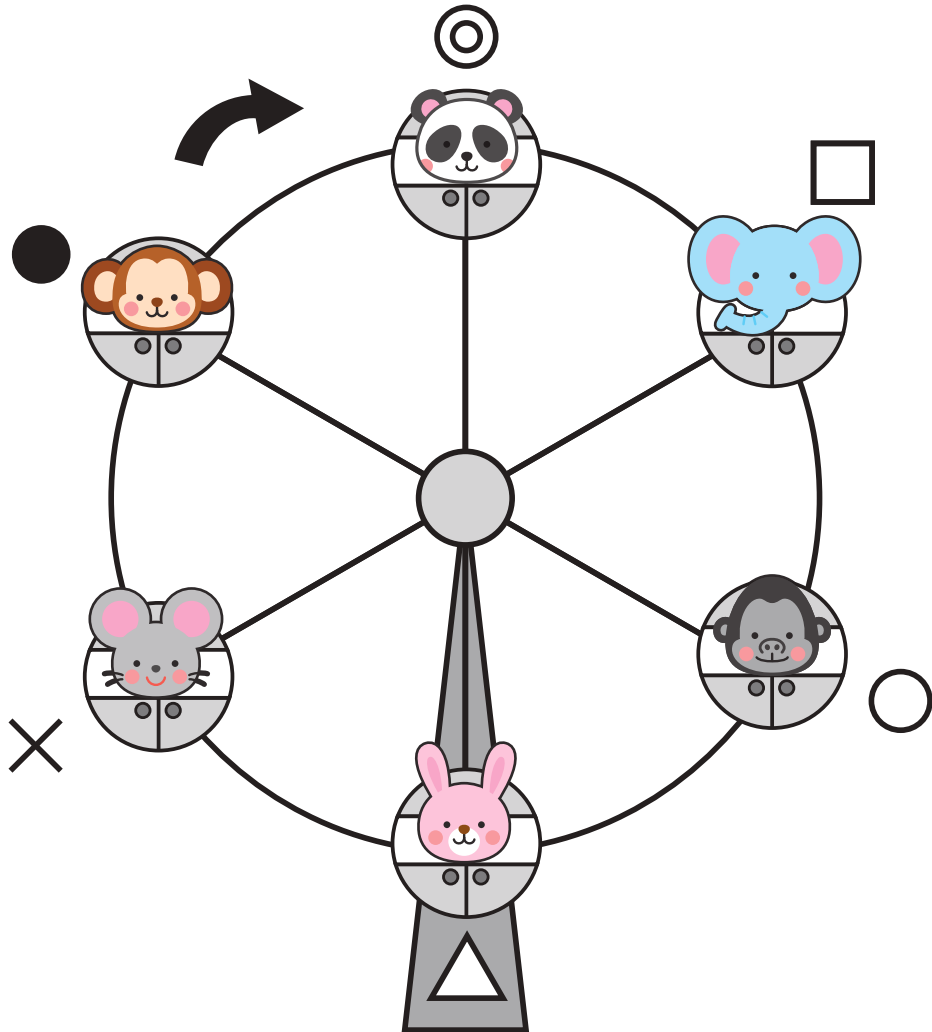
図形一同図形

上のお手本と同じ形で並んでいる場所を見つけて青のクーピーで囲みます。

推理ー観覧車

観覧車は矢印の方向へまわります。

- ①ネズミが●に来た時、パンダがどの記号の場所になるのか考えてその記号を鉛筆で描きます。
- ②ゴリラが×に来た時、サルがどの記号の場所になるのか考えてその記号を鉛筆で描きます。
- ③ウサギが◎に来た時、その他の動物の場所を考えてそれぞれの場所の記号を鉛筆で描きます。



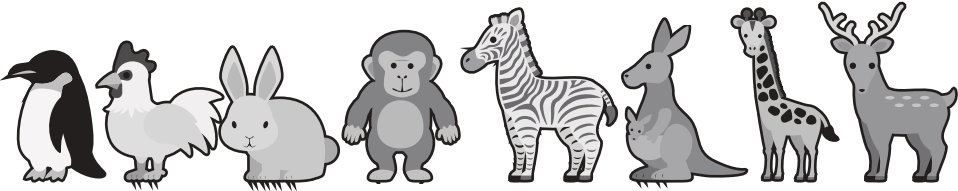
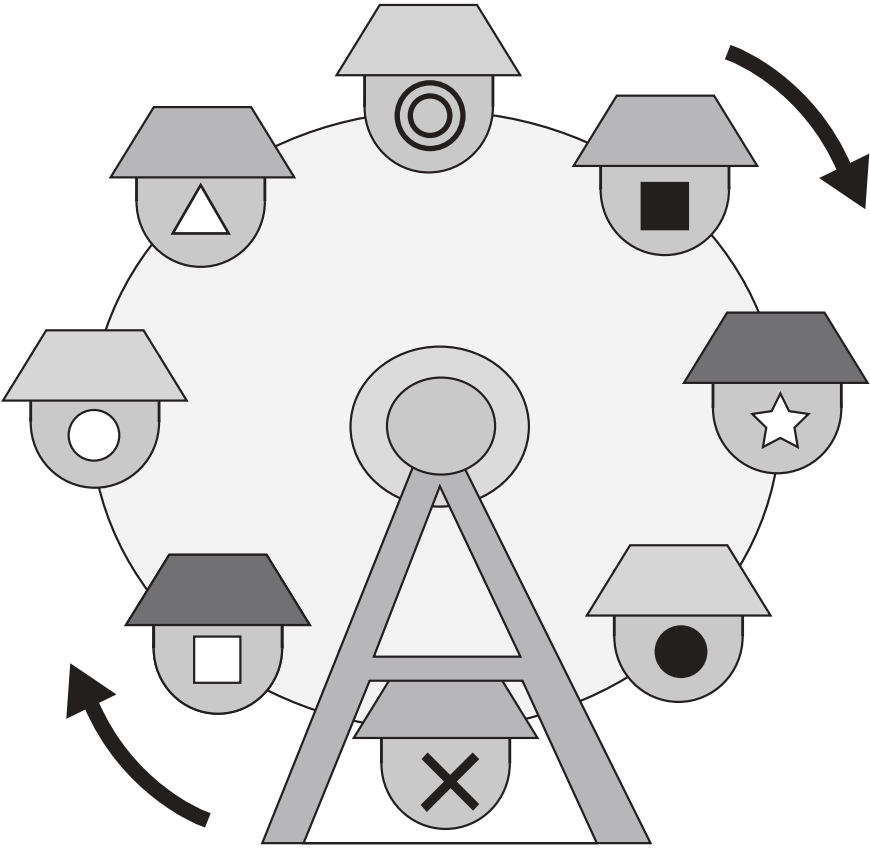
①

②

③

推理ー観覧車

観覧車は矢印の方向へまわっています。動物たちが並んでいる順番通りにゴンドラに乗っていきます。
先頭のペンギンが☆のマークのゴンドラに乗ったとき他の動物はどのゴンドラに乗りますか。
それぞれ動物の下に四角に乗ったゴンドラのマークを黒でかきます。

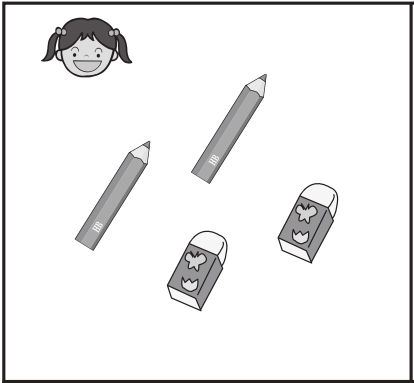
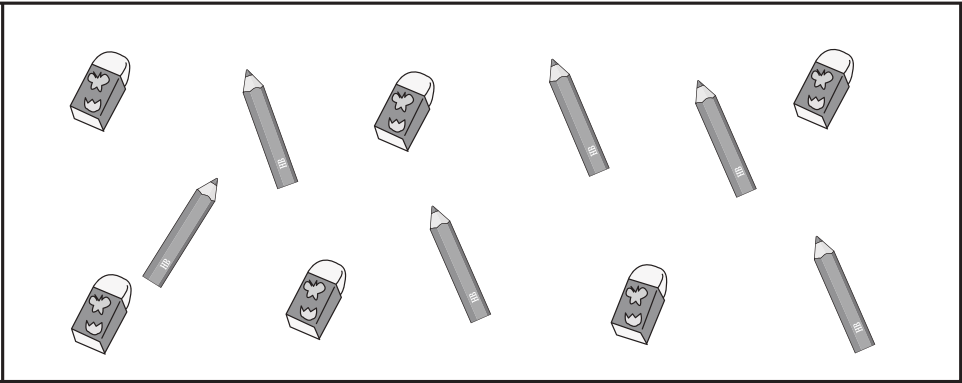


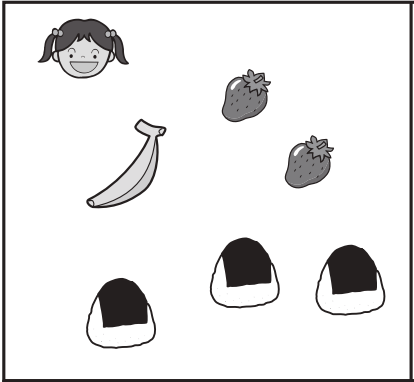
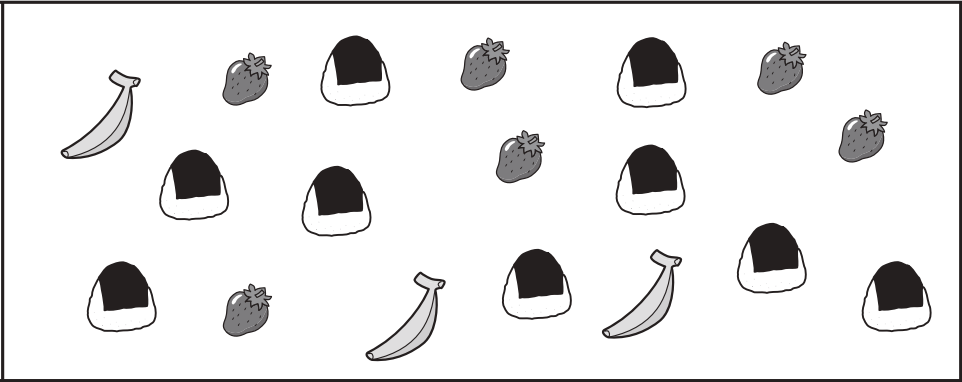
数量一対応

左の四角の中が1人分です。

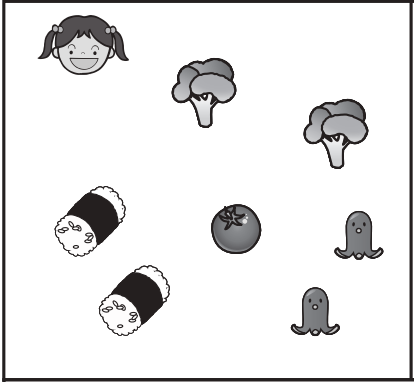
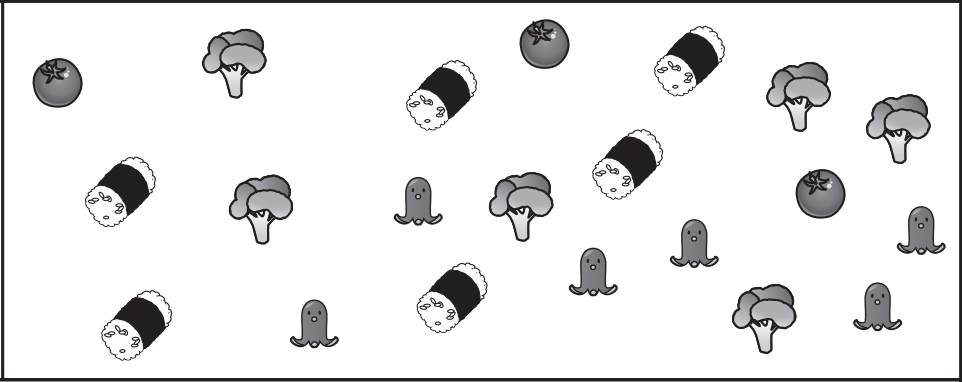
右の四角の中には何人分あるのかを考えてその数だけ下の四角に青のクーピーで○を描きます。

	
--	--

-------------	--

	
---	---

-------------	--

	
--	--

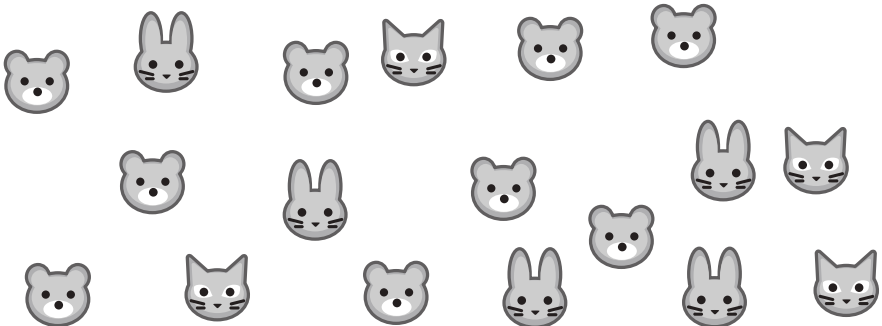
-------------	--

数量一対応

左の四角の中が一人分です。

右の四角の中には何人分あるのかを考えてその数だけ下の四角に青のクーピーで○を描きます。

四角の中のクッキーはぴったり分けられない場合もあります。

	
---	--

-------------	--

	
--	---

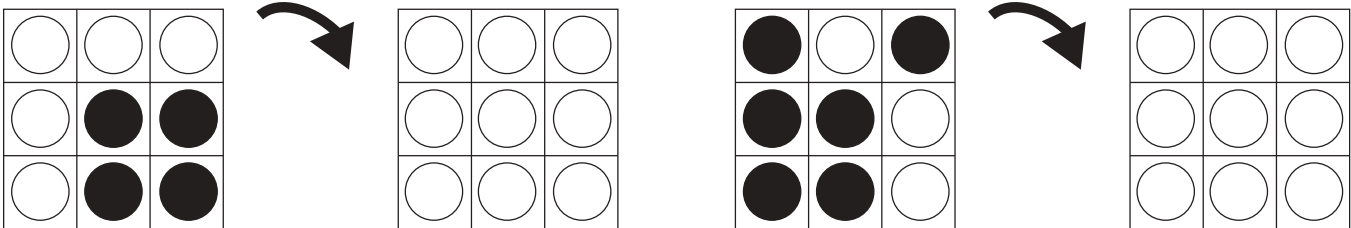
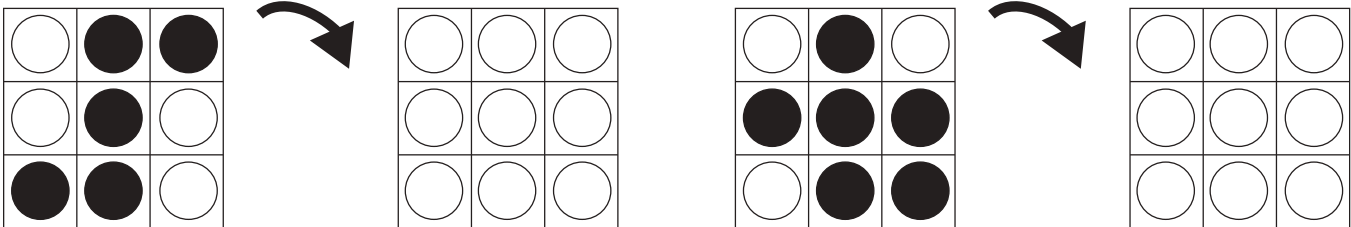
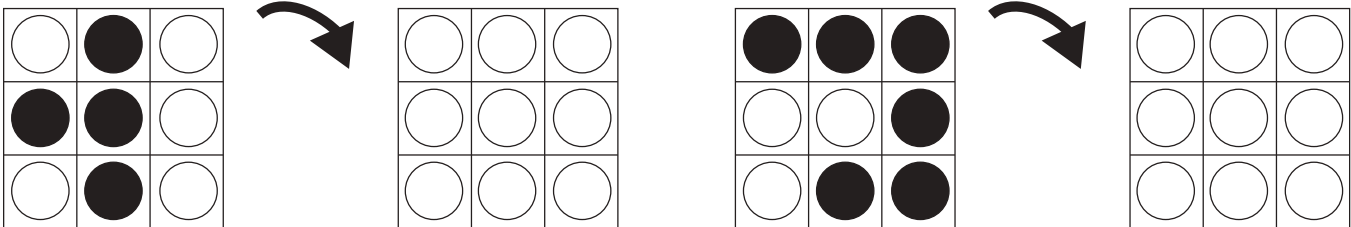
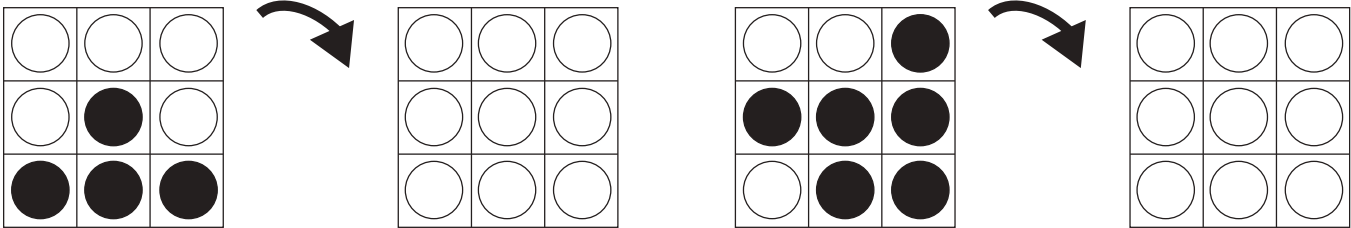
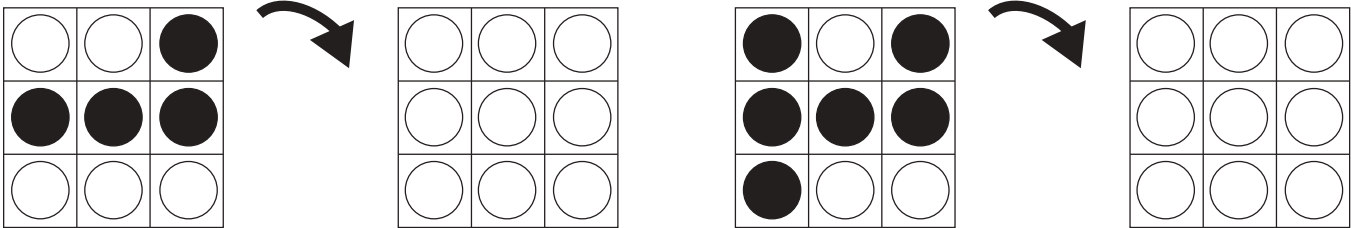
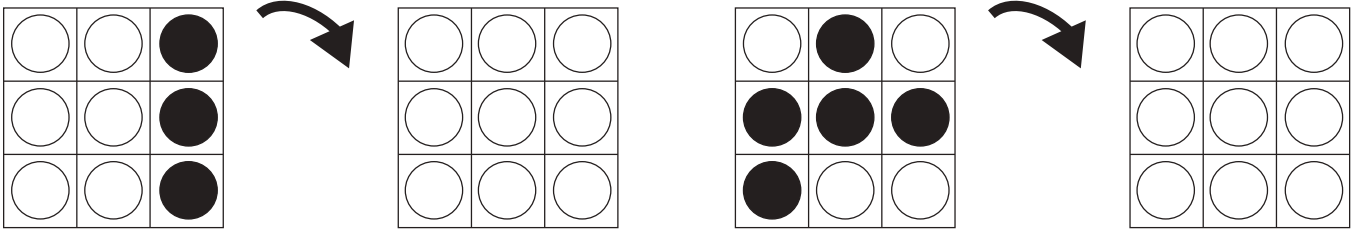
-------------	--

	
---	--

-------------	--

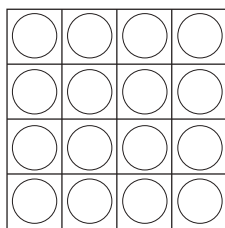
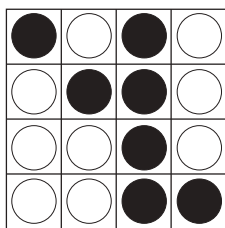
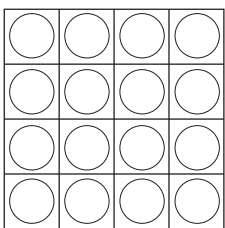
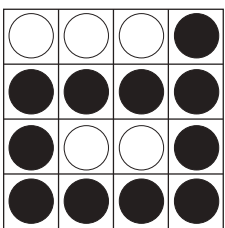
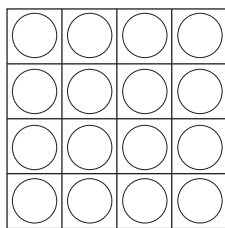
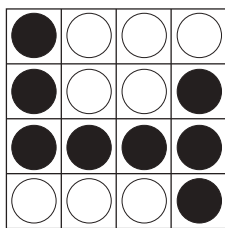
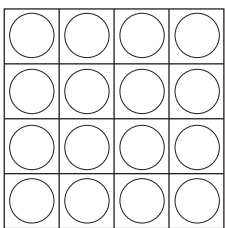
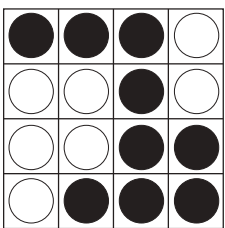
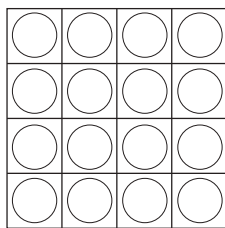
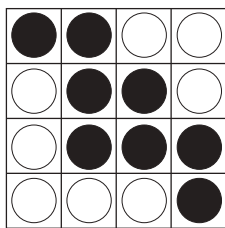
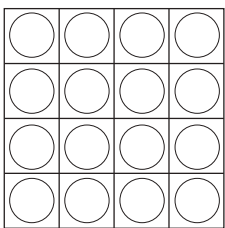
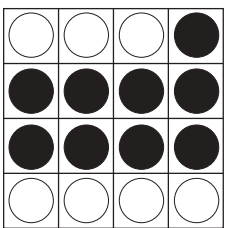
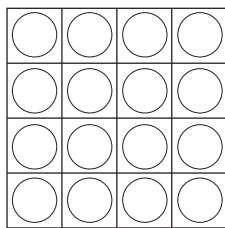
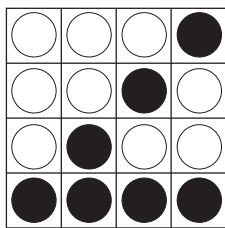
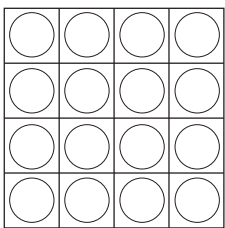
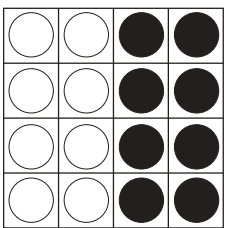
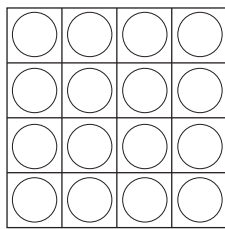
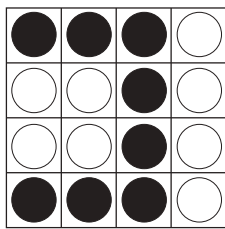
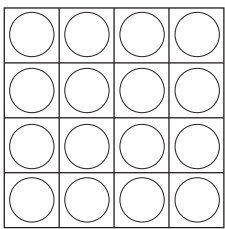
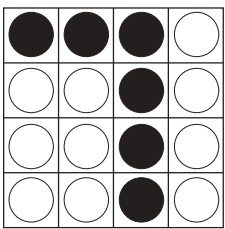
図形一回転

左のお手本を矢印の方向へ1度倒した時の見え方を考えて右の四角の○を黒のクーピーで塗ります。



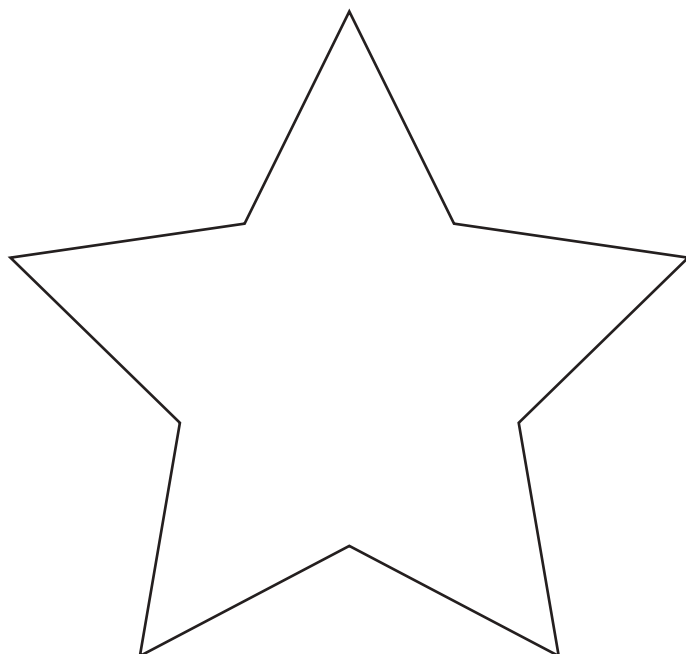
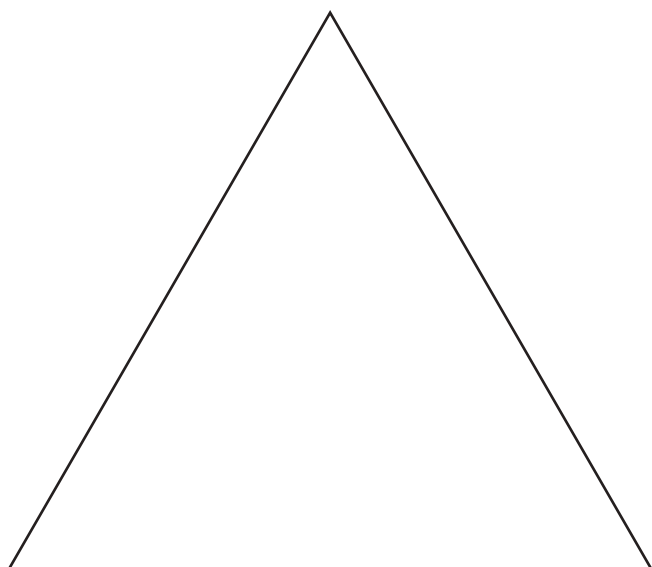
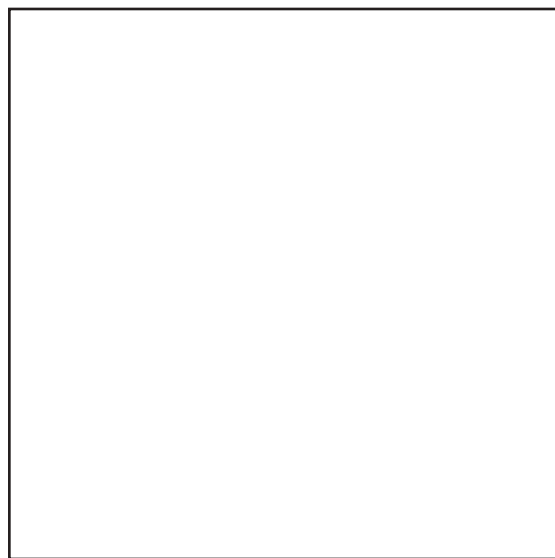
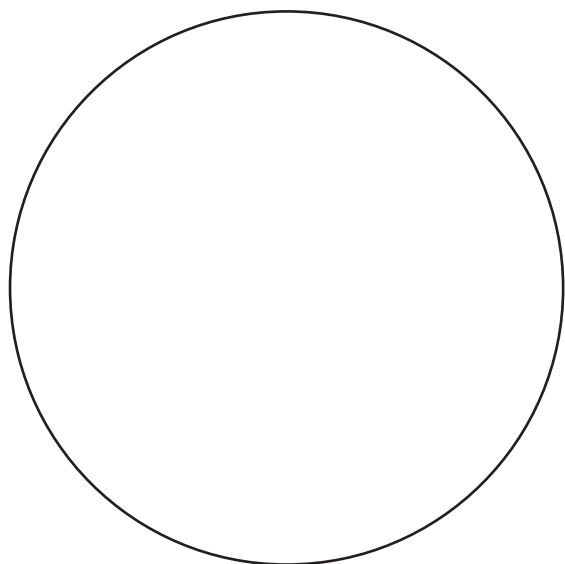
図形一回転

左のお手本を矢印の方向へ1度倒した時の見え方を考えて右の四角の○を黒のクーピーで塗ります。



巧緻性ーちぎり

別紙の形をちぎり、同じ形の場所にのりではりつけましょう。



巧緻性ーちぎり

点線をはさみで切り、それぞれの形の黒い線の上をちぎりましょう。

ちぎった形は別紙の同じ形の場所にのりで貼り付けます。

